

平成25年度予算見積調書

課室名：商業・サービス産業支援課
 担当名：人材育成・サービス産業担当
 内線：3755 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B10	生活サポート産業ネットワークづくり事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	サービス産業支援事業費		
事業期間	平成23年度～平成26年度	根拠法令	なし				戦略項目 分野施策	030104 サービス産業の振興		
1 事業の概要 生活サポート産業は、医療・福祉や健康、衣食住など県民生活のあらゆる面で、安心・安全や快適さの向上を図る産業である。 今後の急速な高齢化や経済のグローバル化など社会経済の構造変化に直面してもなお、この分野は成長が期待できることから、本県産業のけん引役として活性化を図る必要がある。 生活サポート産業の事業者ネットワークをつくり、新商品・新サービスの創出を支援する。 (1) 生活サポート産業ネットワークづくり事業 3,217千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 生活サポート産業の振興策を検討するため、大学教授、医療関係者、支援機関の代表者等で構成する戦略会議を設置し、4回開催 826千円 イ 生活サポート産業の製造業者、サービス事業者、大学、研究機関等をコーディネートし、新商品・新サービスを創出する3プロジェクトを実施 1,735千円 ウ 生活サポート分野への新規参入や事業拡大を促進するため、成長企業のノウハウ共有や経営向上を図るセミナーを5回開催 656千円 (2) 事業計画 ア 平成23年度 戦略会議の設置・運営、医療・福祉分野に関するプロジェクトの実施、セミナーの開催 イ 平成24年度 戦略会議の運営、医療・福祉分野及び衣食住分野に関するプロジェクトの実施、セミナーの開催 ウ 平成25年度 戦略会議の運営、衣食住分野及び健康分野に関するプロジェクトの実施、セミナーの開催 エ 平成26年度 戦略会議の運営、健康分野に関するプロジェクトの実施、セミナーの開催 (3) 事業効果 年間の新商品・新サービス創出等の件数：3件 年間300人の事業者等を対象にセミナーを実施 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 大学、民間企業、支援機関などのネットワークを活用し、プロジェクト等を実施 (5) その他 新サービス創出と課題の把握という所期の目的を達成したため、生活サポート産業振興民間提案事業（緊急雇用創出基金事業）を廃止						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
決定額	3,217	繰入金							3,217	△41,158
前年額	44,375	40,000							4,375	